**技術者・研究者のための英語プレゼンテーション講座**

～自社製品・研究成果を英語で伝えることができますか？～

現在、技術者および研究者の方々は、社内・外、および国際学会等グローバルにその技術・研究力を自ら英語で発信することが求められています。しかし、英語でプレゼンテーションをすることに、苦手意識を持っている技術者・研究者の方も多いのではないでしょうか？

このたび、**「技術・製品および研究成果を効果的にアピールできる英語プレゼンテーション講座」**を開催いたします。**わかりやすく丁寧な解説で、実践力が身につく少人数制の講座**です。受講者様には、講義後も使っていただける**『講師著書』を進呈いたします**。ぜひご参加ください。

● 日　時：**２０１９年３月５日（火） １０：００～１７：００**

　　　　　　　　　　　　　　　（１２:００～１３:００は昼休憩です。）

● 場　所：大阪商工会議所　５階　５０２号会議室

● 主　催：大阪商工会議所　（大阪市中央区本町橋2-8）

● 講　師：株式会社イー・グローブ 代表取締役 島村 東世子 氏

● 受講料：大商会員 26,000円、非会員 39,000円　（テキスト代・消費税込）

\*講師著書「研究発表ですぐに使える理系の英語プレゼンテーション (日刊工業新聞社)」を含みます。

● 定　員：２０名（定員になり次第、締め切ります）

● 対　象：・**自社の製品やサービス、研究成果を英語でプレゼンテーションする機会のある方**

・**英語プレゼンテーションの実践的なスキルを身につけたい方**　など

※プログラム内容は裏面をご確認下さい。

**講　師：島村 東世子 氏**

・株式会社イー・グローブ 代表取締役

・大阪大学大学院工学研究科 招へい教員

・大阪大学大学院 言語文化研究科言語文化専攻 博士後期課程修了

・学位：博士 (言語文化学) / Ph.D. Language and Culture

・専門：専門領域の英語教育研究 ((English for Specific Purposes：

ESP教育)、英語プレゼンテーション教育研究

・企業、研究機関での指導、講演多数

**著　書：**研究発表ですぐに使える理系の英語プレゼンテーション（2017）、すぐに使えるらくらく

ビジネス英会話 （2015）、研究ですぐに使える理系の英文Eメール（2009）、

本当に役立つ英文ビジネスEメール（2005）　\*すべて日刊工業新聞社出版

****

◆**申込み方法：下記HP・右記QRコードもしくは裏面FAX用紙にてお申込みください。**

**http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201811/D11190305011.html**

**★お支払い：開催１週間前までに下記口座にお振込み下さい。**（振込手数料は貴社にてご負担下さい。）

**★振込み先**：**りそな銀行 大阪営業部（当座） ０８０８７２６**

**三井住友銀行 船場支店（当座） ０２１０７６４**

**三菱UFJ銀行 瓦町支店（当座） ０１０５２５１**

**★振込み先口座名：大阪商工会議所（ｵｵｻｶｼｮｳｺｳｶｲｷﾞｼｮ）**

**※ご依頼人番号「９０３４１０００５８」の１０ケタをご入力ください。ご請求書が必要な方は別途メール等でお知らせください。**

★入金確認後、開催日の1週間前頃に受講票をお送りします。振込後のキャンセルは受講料の返金を

致しかねますので、お申し込みご本人様の都合が悪い場合は、代理の方の出席をお願いします。

◆問い合せ先：大阪商工会議所　国際部　舘林（たてばやし）、松本

|  |  |
| --- | --- |
| **【プログラム】※変更する場合がございます。ご了承ください。** | |
| I　科学技術英語プレゼンテーションの基本原則 | IV　スライド作成のポイント |
| １）良い科学技術英語プレゼンテーションとは？  ・英語プレゼンテーションの6つの重要要素  ・評価のポイント　他  ２）英語プレゼンテーションを成功させるための準備  ・言語的要素と非言語的要素  ・原稿・スライド作成のポイント　他 | 1. スライド作成のルール 2. スライドの良い例と悪い例 3. スライドの効果的なデザイン 4. スライドの操作と問題点 5. スライドを効果的に作成するために |
| II　科学技術英語プレゼンテーションの構成と流れ | V　音声のポイント |
| 1. 技術・製品・研究を効果的に伝えるためのスピーチの構成 2. 科学技術英語プレゼンテーションの基本的なスピーチの構成 3. 聞き手にアピールできる・印象に残るイントロダクション 4. 技術・製品・研究成果を論理的に説明する 5. 実践練習 | 1. 音声面での問題点 2. 発音を間違いやすい単語 3. イントネーション、リズムをつけて話すために 4. 聞き手にわかりやすく伝えるために 5. ポーズ、スピード、声の音量 6. 技術、製品、研究成果を強調・アピールする方法 7. 実践練習 |
| III　英語表現のポイント | VI　英語での質疑応答対策 |
| 1. 聞き手にわかりやすく伝わる英語表現のコツ 2. Spoken English (話し言葉の英語) とは？ 3. 科学技術英語プレゼンテーション表現の特徴 4. 英語プレゼンテーション重要表現、役立つフレーズ 5. 聞き手の注意を引く・アピールできる英語フレーズ 6. 表・グラフの説明・つなぎの英語表現 7. 実践練習 | 1. 英語での「質疑応答」を成功させるために 2. 欧米人の質問表現の違い 3. 質問を理解するための英語での質問の聞き方 4. 質問が理解できない時・答えられない時の対応法 5. 質疑応答を円滑に行うために 6. 質疑応答で役立つ英語表現・フレーズ 7. 実践練習 |

TEL: 06-6944-6400 FAX: 06-6944-6293 E-MAIL: intl@osaka.cci.or.jp

**FAX：06-6944-6293**  ＊番号をお間違えのないようお願い致します。 大阪商工会議所 国際部　舘林行

**技術者・研究者のための英語プレゼンテーション講座（3/5）**

※ご記入頂いた情報は大阪商工会議所からの各種連絡・情報提供(E-Mail含む)の為に利用するのをはじめ講師には参加者名簿として配布します。

会社名

所在地（〒 　- ）

会員区分 □会員　会員番号（K　　 －　　 －　　　 ） □非会員

電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号

|  |  |
| --- | --- |
| **受講者氏名・フリガナ** | **部署・役職名** |
|  |  |
|  |
|  |  |
|  |

申込担当者　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　部署

電話番号　　　 　　E-Mail

受講料振込　計　　　　　　　　円（　人分）を　　月　　　日に　　　　　　　　　　銀行へ

振込みます。　　※振込人名義（カナ）[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]